



2015年工学部第2問

- 2 点Pは正三角形ABCの辺に沿って頂点を移動できる。このとき、次の操作を考えよ。

(操作) 2枚の硬貨を同時に投げる。表が2枚出れば、点Pは時計回りに隣の頂点に動く。表が1枚だけ出れば、点Pは反時計回りに隣の頂点に動く。表が出なければ、点Pは動かない。

この操作を続けて行うとき、次の問い合わせよ。ただし、点Pははじめに頂点Aにあるとする。

- (1) 2回目の操作終了時に、点Pが頂点Aにある確率を求めよ。
- (2) 4回目の操作終了時に、点Pが頂点Aにある確率を求めよ。